



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月31日

上場会社名 共立印刷株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7838 URL <http://www.kyoritsu-printing.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 尚哉
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 田坂 優英 (TEL) 03-5248-7800
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 2019年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	21,914	△1.1	458	△19.4	313	△33.2	151	△53.0
2019年3月期第2四半期	22,157	△3.1	567	△37.8	468	△49.7	323	△51.1

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 178百万円(△26.2%) 2019年3月期第2四半期 241百万円(△71.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	3.31	3.27
2019年3月期第2四半期	6.64	6.58

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	46,125	16,899	36.5
2019年3月期	46,875	17,246	36.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 16,826百万円 2019年3月期 17,150百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
2020年3月期	—	3.50	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,250	0.3	1,100	△9.5	880	△12.8	480	△25.0	10.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	48,835,000株	2019年3月期	48,680,000株
2020年3月期2Q	3,481,550株	2019年3月期	1,672,650株
2020年3月期2Q	45,939,550株	2019年3月期2Q	48,659,208株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2019年12月13日(金)に機関投資家及びアナリスト向けの第2四半期決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、中国経済や英国のEU離脱問題など世界経済の動向により輸出産業を中心に弱さが長引いているなか、消費税率引き上げや相次ぐ自然災害による個人消費動向に留意する必要がありますものの、雇用・所得環境の改善や企業の設備投資が堅調であり、緩やかな景気回復が期待されております。

こうした環境のなか当印刷業界におきましては、急速なネットワークやデバイスの発展による電子商取引の拡大などにより折込チラシや雑誌市場が低迷するなか、人件費や物流費など製造コストの高騰も重なり、大変厳しい経営環境にあります。

こうした状況下にあつて、当社は、主要な受注媒体である折込チラシや雑誌類の受注高が大きく落ち込むなか、既存の受注範囲を超えて制作から印刷・製本加工に加えてピッキングや保管、発送管理までワンストップの生産体制を構築することで新規取引の拡大やダイレクトメール関連媒体の受注量増加といった売上高の増加に努めました。しかし、同業他社との受注競争が厳しさを増すなか、単価ダウンによる収益悪化や子会社の受注環境が全体的に厳しくなっており、期首の連結業績予想と比べ増益とはなりましたが、前年同四半期と比較しますと落ち込みが見られます。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が前年同四半期と比べ2億4千3百万円(1.1%)減収の219億1千4百万円、営業利益は前年同四半期と比べ1億9百万円(19.4%)減益の4億5千8百万円、経常利益は前年同四半期と比べ1億5千5百万円(33.2%)減益の3億1千3百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期と比べ1億7千1百万円(53.0%)減益の1億5千1百万円になりました。

(売上高)

売上高は、前年同四半期と比べ2億4千3百万円(1.1%)減収の219億1千4百万円になりました。

商業印刷につきましては、折込チラシの受注量が大きく減少しましたものの、通信会社や僱事案内などのダイレクトメール媒体の受注量が増加したことに加えて、カタログ類のシェア拡大や大手小売業との新規取引開始などにより、前年同四半期と比べ3億9千5百万円(2.3%)増収の173億9千2百万円になりました。

出版印刷につきましては、引き続き子会社の電子書籍に関する受注が堅調に推移するなか、雑誌市場全体の低迷に加えて、夏場の猛暑や自然災害による旅行関連媒体の受注量が減少したことなどにより、前年同四半期と比べ4億5千1百万円(9.5%)減収の42億8千1百万円になりました。

(営業利益)

営業利益は、前年同四半期と比べ1億9百万円(19.4%)減益の4億5千8百万円になりました。これは、既存の折込チラシや雑誌類の受注高が大きく落ち込むなか、ダイレクトメール関連媒体の受注量増加や新規取引拡大などの拡販活動とともに、製造コストや販売費及び一般管理費の削減などに取り組みましたが、同業他社との受注競争による単価ダウン、物流費や人件費などの高騰により減益となりました。

(経常利益)

経常利益は、前年同四半期と比べ1億5千5百万円(33.2%)減益の3億1千3百万円になりました。これは、営業利益の減少に加えて、販売費及び一般管理費の削減に伴う費用を計上したことによるものです。

(親会社株主に帰属する四半期純利益)

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期と比べ1億7千1百万円(53.0%)減益の1億5千1百万円になりました。これは、経常利益の減少に加えて、前期に投資有価証券売却益を計上したことによります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.3%減少し、242億5千万円となりました。これは、現金及び預金が増加したものの、受取手形及び売掛金が減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.9%減少し、218億7千4百万円となりました。これは、リース資産やのれんが償却により減少したことなどによります。

これらの結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.6%減少し、461億2千5百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて5.7%減少し、157億9千9百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金や電子記録債務が減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4.3%増加し、134億2千5百万円となりました。これは、リース債務が減少したものの、長期借入金が増加したことなどによります。

これらの結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1.4%減少し、292億2千5百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて2.0%減少し、168億9千9百万円となりました。これは、自己株式を取得したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、引き続き印刷市場の縮小基調が見込まれるなか、同業他社との差別化を図り、印刷・製本事業の新たな発展に向け、前工程である企画・制作体制を強化して受注量拡大を図るとともに、ピッキングから発送管理までの物流事業における設備増強やワンストップ生産体制の充実を図り、企業価値向上に努めてまいります。

当連結会計年度(2020年3月期)の業績見通しにつきましては、売上高462億5千万円、営業利益11億円、経常利益8億8千万円、親会社株主に帰属する当期純利益4億8千万円を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,194,517	14,148,842
受取手形及び売掛金	9,041,029	7,502,355
電子記録債権	1,174,949	1,254,449
たな卸資産	1,174,322	1,118,244
その他	257,091	253,968
貸倒引当金	△30,861	△27,158
流動資産合計	24,811,048	24,250,703
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,517,990	6,467,797
土地	5,806,485	6,147,640
リース資産(純額)	4,885,223	4,573,705
その他(純額)	1,661,020	1,553,947
有形固定資産合計	18,870,720	18,743,091
無形固定資産		
のれん	1,246,659	1,143,866
その他	100,667	129,417
無形固定資産合計	1,347,326	1,273,283
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	16,853	16,612
その他	1,850,207	1,862,295
貸倒引当金	△20,844	△20,739
投資その他の資産合計	1,846,216	1,858,168
固定資産合計	22,064,262	21,874,542
資産合計	46,875,311	46,125,246

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,978,578	4,103,433
電子記録債務	4,499,563	4,325,440
短期借入金	450,000	450,000
1年内返済予定の長期借入金	3,969,996	4,240,072
リース債務	1,236,121	1,188,914
未払法人税等	67,649	189,211
賞与引当金	377,042	343,317
その他	1,173,484	959,130
流動負債合計	16,752,435	15,799,520
固定負債		
長期借入金	7,486,896	8,345,707
リース債務	4,330,435	4,024,955
退職給付に係る負債	958,849	956,707
資産除去債務	33,328	33,632
その他	66,466	64,806
固定負債合計	12,875,976	13,425,808
負債合計	29,628,412	29,225,329
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,344,545	3,359,027
資本剰余金	3,338,675	3,353,157
利益剰余金	10,295,775	10,259,598
自己株式	△355,862	△700,023
株主資本合計	16,623,133	16,271,760
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	591,364	612,855
退職給付に係る調整累計額	△63,579	△58,537
その他の包括利益累計額合計	527,784	554,318
新株予約権	95,981	73,838
純資産合計	17,246,899	16,899,917
負債純資産合計	46,875,311	46,125,246

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	22,157,811	21,914,524
売上原価	19,340,569	19,393,548
売上総利益	2,817,242	2,520,976
販売費及び一般管理費	2,249,251	2,062,945
営業利益	567,990	458,031
営業外収益		
受取配当金	15,152	15,171
産業立地交付金	16,025	9,941
その他	9,713	4,974
営業外収益合計	40,891	30,087
営業外費用		
支払利息	138,238	126,707
その他	1,877	48,392
営業外費用合計	140,116	175,100
経常利益	468,765	313,018
特別利益		
固定資産売却益	-	11,293
投資有価証券売却益	86,899	-
新株予約権戻入益	9,368	86
特別利益合計	96,267	11,380
特別損失		
固定資産売却損	-	1,500
固定資産除却損	13,678	23,755
会員権評価損	1,850	-
その他	-	840
特別損失合計	15,528	26,095
税金等調整前四半期純利益	549,504	298,303
法人税等	226,357	146,450
四半期純利益	323,147	151,852
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	323,147	151,852

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	323,147	151,852
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△91,755	21,490
退職給付に係る調整額	10,303	5,042
その他の包括利益合計	△81,452	26,533
四半期包括利益	241,695	178,386
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	241,695	178,386
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

○税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。